学習計画	教科名	音　楽	学年	１年

１．年間の学習計画

	月（週）	学　習　内　容（時数）	学習のねらい
前期 ２０	４（２） ５（４） ６（６） ７（３） ９（５）	【歌唱】校歌（１） 【歌唱】主人は冷たい土の中に（３） 【創作】My　Melody（３） 【鑑賞】春(３) 【指揮】指揮をしてみよう（２） 【歌唱】夢の世界を（３） 【歌唱】合唱祭クラス曲（２）	・思いを込めて明るい声で歌唱する。 ・曲の構成を理解して演奏する。 ・音のつながり方の特徴を生かして旋律を作る。 ・音楽の特徴に注目しながら情景を思い浮かべて聴く。 ・音楽を指揮で表現してより豊かな音楽活動につなげる。 ・曲の構成や曲想の変化を生かして合唱する。
後期 ２０	10（６） 11（３） 12（３） １（３） ２（３） ３（２）	【歌唱】合唱祭クラス曲（６） 【器楽】箏　さくら（３） 【鑑賞】「平調　越天楽」（３） 【鑑賞】音とイメージ（２） 【創作】Let’s Create！（３）	【鑑賞】日本の民謡/アジアの諸民族の音楽 ・和楽器に親しみ音色を味わいながら演奏できる。 ・日本の音階を使ってまとまりのある旋律を創作できる。 ・日本に古くから伝わる合奏のよさを味わって鑑賞できる。 ・イメージをもたらす音楽の秘密を探る。 ・構成を工夫して３つの場面の音楽を作る。

２．評価の観点と主な評価方法

評　価　の　観　点	主　な　評　価　物
知識・技能	・実技テストと授業中の歌唱、楽器演奏など ・ワークシートや筆記テストなど ・授業中の発表・表現など
思考・判断・表現	・実技テストとワークシートなど ・授業中の発表・表現など
主体的に学習に取り組む態度	・授業中の取り組み ・出席回数、提出物、忘れ物など

３．家庭学習の方法

・普段から様々な音楽に触れ、感想を言葉で表現してみましょう。
・授業で習った歌は自宅で何度も練習すると効果的です。

※年間予定は一部変更になることもあります。

令和７年度　第１学年　音楽科　ガイダンス資料

１：授業のルール
・音楽は音を楽しむのが基本。それを妨げるような行為はしない。（人や物を大切に扱う）
・授業は週にたったの１時間。毎回全力で参加する。「できない」と「しない」は大きく違う。

２：持ち物（以下を音楽バッグに入れてきましょう）
・教科書２冊（音楽１・器楽）
・Chromebook
・イヤホン
・ファイル
・筆記用具
・楽器（指示があった場合）
　　※忘れものをした時は、できるだけ早く報告に来る。授業中には教室に戻らない

３：授業の進め方
０．　授業前
　・3 分前までに音楽室に入っておく
　・1 分前には着席をする
　・教科リーダーは欠席や遅刻の報告をする
１．　導入
　・始まりの挨拶（教科リーダー）
　・「本時の目標」と「本時の流れ」の確認（授業前に振り返りシート記入）
２．　展開
　・表現（歌唱・器楽・創作）や鑑賞の活動
３．　まとめ
　・振り返りカードの記入（本時の目標が達成できたか、次回への意欲など）と提出
　・終わりの挨拶

５：評価規準と評価方法
評定…観点別（知識・技能、思考力・判断力・表現力、主体的に学習に取り組む態度）　のそれぞれの達成度（A・B・C）

評価…観点別評価を総合したもの（５・４・３・２・１）
・観点別評価については裏面参照